

認定看護管理者カリキュラム【セカンドレベル】

R5年度

教育目的		看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。		
到達目標		1. 組織理念と看護部門理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。		
教科目	規定時間	単元	教育内容	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	15時間	社会保障制度の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の（財源）構造と推移 	18
		保健医療福祉サービスの現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> 保健医療福祉サービス提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション 	
		ヘルスケアサービスにおける多職種連携	<ul style="list-style-type: none"> 多職種によるチームケア提供の実際と課題 	
組織管理論Ⅱ	30時間	組織マネジメントの実際	<ul style="list-style-type: none"> 組織分析 組織の变革 組織の意思決定 	42
		看護実践における倫理	<ul style="list-style-type: none"> 看護実践における倫理的課題 看護管理における倫理的意思決定 	
人材管理Ⅱ	45時間	人事・労務管理	<ul style="list-style-type: none"> 人員配置 ・ 勤務計画 タイムマネジメント ・ ワークライフバランスの推進 ストレスマネジメント 労働災害とその対策 ハラスメント予防策と対応 労務管理に関する今日的課題 	48
		多職種チームのマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 人的資源の活用 リーダーシップの実際 看護補助者の育成 コンフリクトマネジメント 	
		人材を育てるマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> キャリア開発支援 人材育成計画 	
資源管理Ⅱ	15時間	経営資源と管理の実際	<ul style="list-style-type: none"> 医業収支 経営指標の活用 費用対効果 適切な療養環境の整備 	15
		看護管理における情報管理	<ul style="list-style-type: none"> 看護の評価・改善のための情報活用 	
質管理Ⅱ	30時間	看護サービスの質保証	<ul style="list-style-type: none"> クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント 	30
		安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理教育 法令遵守 安全管理の実際 災害対策 	
統合演習Ⅱ	45時間	演習	<ul style="list-style-type: none"> 自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する。 	45
		施設実習	<ul style="list-style-type: none"> 地域連携の理解の理解ためた施設実習を行う。 実習施設は受講者自身の所属種別以外の施設とする 	

198

ヘルスケアシステム論Ⅱ

18 時間

組織管理論Ⅱ

42 時間

人材管理Ⅱ

48 時間

資源管理Ⅱ

15 時間

質管理Ⅱ

30 時間

統合演習Ⅱ（演習・実習）

45 時間

時間数

198 時間（基準時間数：198時間以内）

総時間

198 時間

○演習について

- ・演習形態で行う授業時間数は、「統合演習Ⅱ」の45時間を含め、総時間数の1/3に相当する60時間を上限の目安とする。